

# 令和5年7月20日会議概要

## 第1 日時

令和5年7月20日（木）午前9時20分から午後0時00分までの間

## 第2 出席者

森田委員長、増田委員、在田委員、池坊委員、森委員  
警察本部長、総務部長、警務部長、生活安全部長、地域部長、刑事部長、交通部長、  
警備部長、京都市警察部長、警察学校長、情報通信部長等  
《書記 公安委員会補佐室長、公安委員会補佐室室長補佐》

## 第3 議事の概要

### 1 委員の報告

#### ネット安心アドバイザーによる体験型講座の視察結果（7月10日）

委員から、「南城陽中学校で開催されたネット安心アドバイザーによる体験型講座を視察した。生徒にとってわかりやすく内容も充実したプログラムであった。」「一方通行での講座ではなく、生徒が自ら考えることに力点を置いた講座であった。」旨、発言があった。

### 2 議題

#### (1) 令和5年6月末の犯罪情勢について（暫定値）

生活安全部長から、令和5年6月末の刑法犯認知件数について報告があり、認知件数の総数が前年同期と比較して増加しており、中でも増加率の高い自転車盗に関して、府下4警察署をモデル警察署として取組を強化するとともに、増加する大学生被害の抑止を図るため、府内全大学に対して施錠率等被害状況の通知を行うほか、抑止対策会議の開催等を進めていく旨、説明があった。

また、刑事部長からは、検挙件数は前年と同水準であるが、認知件数の増加に伴い検挙率は前年より低下している旨、報告があった。

#### (2) 令和5年6月末の特殊詐欺情勢について（暫定値）

刑事部長から、令和5年6月末現在の特殊詐欺の被害認知状況や検挙状況、水際阻止事例や啓発活動について報告があった。認知件数、被害額ともに増加する中、キャッシュカードすり替え型の手口が多く発生しているが、現場に受け子、出し子が多く、現場設定して検挙することで検挙人員は増加している。抑止対策については、NTTで開始しているナンバーディスプレイ等の無償化の取組について、色々な場で周知し、その場で申出があれば、申込みの支援をする等、少しずつ広がりを見せており、引き続き被害の抑止に取り組んでいく旨、説明があった。

委員から、「粘り強く対策をお願いします。」旨、発言があった。

#### (3) 痴漢・盗撮撲滅に向けた諸対策の推進について

生活安全部長から、全国的に痴漢等事犯の被害が後を絶たない中、3月30日、内閣府、警察庁等による痴漢対策に関する関係府省庁連絡会議において「痴漢撲滅に向けた政策パッケージ」が決定され、当府警においても痴漢等事犯対策推進班の設置など痴漢等事犯の

撲滅に向け、諸対策を推進していく旨、説明があった。

委員長から、「様々な方面から対策が必要であるが、被害申告をしやすい環境作りが大切である。効果の上がる取組を進めていただくようお願いする。」旨、発言があった。

**(4) 京都府警察サイバー戦略アドバイザーの委嘱式等の実施について**

生活安全部長から、立命館大学の上原教授、株式会社ラックの八尾氏を京都府警察サイバー戦略アドバイザーとして委嘱すること、また7月25日の委嘱式終了後、上原教授による教養を実施する旨、報告があった。

**(5) 非現住建造物等放火被疑事件の検挙について**

刑事部長から、捜査第一課及び福知山警察署は、過日、建造物等以外放火等被疑事件で通常逮捕した当時19歳の男性について、令和5年6月15日福知山市内の神社に放火し全焼させたとして、7月14日、非現住建造物等放火被疑事件の被疑者として検挙した旨、報告があった。

**(6) 不同意性交等致傷被疑事件の検挙について**

刑事部長から、宇治警察署は、刑法改正後の本年7月13日、京都府内の成人女性宅において同女に性的暴行を加えて傷害を負わせたとして、当時41歳の男性を、翌日、不同意性交等致傷被疑事件の被疑者として検挙した旨、報告があった。

**(7) 少年らによる大麻取締法違反被疑事件の捜査終結について**

刑事部長から、向日町警察署は、当時18歳の少年への職務質問がきっかけで、合計5名の少年を大麻取締法違反で検挙した旨、報告があった。

再発防止対策として少年等が在籍していた学校に働きかけて薬物乱用防止教室を実施するとともに、YouTubeのターゲティング広告を利用した啓発活動などに取り組んだ旨、説明があった。

委員から、「幼い頃からの繰り返しの啓発が必要である。」「授業のカリキュラムには時間的な限界がある。喫煙防止と連携するなどの工夫をして欲しい。」旨、発言があった。

**(8) 集会、集団行進及び集団示威運動に関する条例の許可状況について（6月申請分）**

警備部長から、令和5年6月中に申請が許可された「集会、集団行進及び集団示威運動に関する条例」に基づく、集会、デモの状況について報告があった。

**(9) 初任科第 265期（長期課程）卒業式の実施について**

警察学校長から、令和5年7月25日、京都府警察学校において実施される初任科第 265期（長期課程）卒業式の実施概要、出席者、教養状況等について報告があった。

**(10) 追加報告**

**ア 祇園祭総合警備の実施結果について**

地域部長から、祇園祭前祭の総合警備の実施結果について、暑さによる救急事案はあったが、特異事案や雑踏事故はなかったこと、人出は前祭と後祭に分かれた平成26年以降では最多の人出になった旨、報告があり、今週末から後祭に入るが引き続きしっかり対応してまいる旨、説明があった。

委員長から、「ご苦労様でした。」旨、発言があった。

## イ 滋賀県公安委員会からの援助要求への対応について

警備部長から、滋賀県内における行方不明者の捜索活動に伴い、京都府警察航空機の派遣について援助要求があり、本部長専決により午前10時から捜索活動に従事している旨、報告があった。

### (11) 監察案件

首席監察官から、監察案件2件について報告があった。

## 3 個別決裁

### (1) 犯罪被害者等給付金（重傷病）の支給裁定について

警務課犯罪被害者支援室長から、被害者による犯罪被害者等給付金支給裁定の申請の受理及びこれに伴う調査・検討について説明があり、審議の上、給付金の支給を裁定した。

### (2) 京都府公安委員会に対する審査請求の裁決について（4件）

監察官室訟務官から、つきまとい等に係る禁止命令を受けた者（1件1名）及び運転免許の更新処分を受けた者（3件3名）から、原処分を不服として審査請求がなされたことに伴い、審査請求の概要等について説明があり、審議の上、審査請求の棄却を決定した。

### (3) 生活安全部門許可等事務における処分基準の一部改定について

生活安全企画課担当補佐から、刑法及び刑事訴訟法の一部を改正する法律及び性的な姿態を撮影する行為等の処罰及び押収物に記録された性的な姿態の影像に係る電磁的記録の消去等に関する法律が令和5年7月13日付けで施行されたことに伴い、警察庁から処分基準のモデル改定の通知を受け、京都府公安委員会が定め公表している処分基準について、所要の改定を行うことについて説明があり、審議の上、了承した。

### (4) 公安委員会宛て苦情について（処理1件）

公安委員会補佐室室長補佐から、公安委員会宛の苦情等申出に関して、調査結果及び通知案の説明があり、審議の上、通知内容を決定した。

## 4 聴聞等

### 運転免許関係行政処分について

交通部聴聞官から、道路交通法の規定に基づく運転免許の行政処分に係る聴聞、意見聴取の結果について説明があり、25件の行政処分を審議した。

## 5 個別報告

### 当面の行事予定等について

公安委員会補佐室長から、次回の公安委員会定例会議及び出席予定行事等について報告があった。